

鋼床版における疲労・腐食損傷の非破壊診断手法と 対策優先度に関する研究

塚本, 成昭

<https://doi.org/10.15017/1785404>

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	塚本 成昭			
論文名	鋼床版における疲労・腐食損傷の非破壊診断手法と対策優先度に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	准教授	貝沼 重信
	副査	九州大学	教授	園田 佳巨
	副査	九州大学	教授	濱田 秀則

論文審査の結果の要旨

本論文は、経済的かつ効率的な鋼床版の維持管理を実現するために、疲労と腐食による損傷を対象とした検査手法と補修の必要性を合理的に判定する手法を提案したものであり、橋梁工学、鋼構造工学および維持管理工学上、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。